

三池校区まちづくりだより



発行者 三池校区まちづくり協議会

認知症になっても安心なまちをめざして



第21回 ほっとあんしん ネットワーク模擬訓練を開催

安心安全部主催

令和6年11月10日(日)、「認知症の人が家を出て戻らない!」という設定のもと、校区内の2つのコースを、認知症のモデルさんに、約1時間30分、それぞれ歩いていただきました。約60人の地域の方々に「どちらに行かれるのですか。」、と優しく声掛けをしてもらいました。声をかける方も「訓練とはわかっているが、実際の声掛けにはドキドキした。」や、認知症の家族を抱えている方から、「初めて参加したが、こういう訓練があると心強い。」という声があったり、子どもの「ここから遠いですよ、気を付けて行ってください。」の声かけに励まされたりしました。

反省会では、「当日を迎えるまでコースの設定や、訓練の分刻みのタイムスケジュールなど、5回の打ち合わせを重ね大変だったが、各自が責任を果たすことができてよかった。」の声が出ました。



多くの方から声掛けが



介護施設「さんぽ」の職員さんの指導の下、三池まちづくり協議会役員、安心安全部会、三池校区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、地域包括支援センター、市役所のインターンシップ等、大勢の方々がスタッフとして参加し、成功裡に終わりました。

この訓練をきっかけに、誰もが認知症のことを「自分事」として、地域づくりに活かす機会となることを願っています。



「誰もが安心して暮らせるまち」をめざして！

—認知症の人はどんな気持ちでくらしているのかな— (安心・安全部会主催)



講師 浦 幸寛さん
(認知症地域支援推進員)

令和6年11月1日(金)三池地区公民館において、認知症を正しく理解する勉強会がありました。認知症の割合は、90歳以上では6割が認知症ということや、認知症の人や家族を“お互い様の気持ち”で温かく見守り、地域で共に暮らしていくための基本を学びました。「認知症という偏見をなくしてほしい」、「やさしく声かけてほしい」、「今まで通り接してほしい」という気持ちに寄り添う姿勢を大切さにしたいと思いました。

いつまでも、健康に過ごすため…



11月17日(日)、三池地区公民館で、大牟田市の管理栄養士の鬼塚映美さん・田中幸歩さん、保健師健師の境晃久さんを講師としてお迎えし、「骨粗しょう症予防」と「食事バランスガイド」を活用して、1日の食事で「何を」「どれだけ食べたらいいか」を具体的にお話しいただきました。



骨粗しょう症による骨折は、「立つ」「歩く」といった移動機能を低下させ、健康寿命を縮める要因になるそうです。

予防には、「適度な運動」と「カルシウムたっぷりの食事」、「1日15分程度の日光浴」が効果的とのことです。この講座を通し、自分の健康を振り返る良い機会となりました。



春を呼び



三池初市を開催

3月1日(土) 10:00~21:00

3月2日(日) 10:00~20:00

駐車場：羽山台小学校運動場

*数に限りがありますので、公共の交通機関をご利用下さい。

九州でも最大級の春の市と称される「三池初市」は、長い歴史を持ち、大人も子どもも毎年楽しみにしています。楽しいイベントも盛りだくさん！



チーム対抗で ごみ拾い大会

スポーツ部主催

令和6年11月23日(土)、JAみなみ筑後三池支店跡において、大牟田市で初めて「チーム対抗ごみ拾い大会」を開催し、各公民館より総勢80名の皆さんに参加していただきました。



河野スポーツ部会長の号令で
一斉にスタート!

9時40分に一斉にスタートし、1時間後には全てのチームがゴールインし、種類ごとに重量を図り、ポイントに応じ順位が決まり、賞品が授与されました。

総回収量は45キロ以上になり、三池の街がより一層きれいになりました。

大牟田初!



チーム一丸で、
いっぱい集めるぞー!

5名1チームで、13チームの参加で始まったこの大会ですが、ただごみを拾うのではなく、5名のチームワークで、1時間の間に、一番ポイントが高い「たばこの吸い殻」や、ペットボトル、空き缶・空きびん等をいかに効率よく集めるかが勝敗を決めることとなります。参加者の最高齢の方は90歳、最年少は13歳の方でした。



ごみの種類ごとに計
量。たばこの吸い殻が
一番高ポイントー!

年に一度は健康チェックを

令和7年2月2日(日)に、三池小学校体育館で特定健診とがん検診が実施されました。当日は119名の方が受診され、特定健診のみの方は36名でした。

日頃の健康管理のために、来年は皆さまも受診されてみてはいかがでしょうか?三池校区まちづくり協議会も、会場の準備等で協力しました。



献血のご協力ありがとうございました!



令和7年2月7日(金)に、今山マミーズに献血車が来ました。冷たい雨の中、36名の方に協力していただきました。

今回で12回目の方は「身近にできる社会貢献ですから。」とおっしゃっていました。

冬場は、インフルエンザの合併症等で輸血が増え、現在2,100人分が不足しているそうです。来年は是非、あなたのご協力を待っています。

三池小学校、大好き!

☆ 三池祭開催 ☆

令和6年12月7日(土) 9:00~14:00

当日は、北風が吹き肌寒く感じられましたが、朝早くからゲームコーナーや食べ物コーナーに、多くの子どもたちや保護者の長蛇の列ができ、運動場や体育館周辺に元気な歓声が響き渡り、楽しいひと時を過ごしていました。



好評だったゲームコーナー

三池小PTA・おやじの会主催



綿菓子コーナーに長蛇の列!!

また、三池校区社会福祉協議会より焼きそばの無料提供もあり、好評を得ていました。

斎藤PTA会長は、「今後は、地域とのつながりをさらに広げていきたい。」と述べておられました。



田隈中学校閉校への思い

大牟田市立田隈中学校は、学校再編により令和6年度末を以て閉校が予定されています。私の母校でもある田隈中学校が創立より65年の歴史に幕を降ろすこととなり、寂しさでいっぱいです。

田隈中学校 PTA
会長 井芹 貴久



ですが、閉校記念誌の編集に携わり、田隈中学校が地域の皆様とともに刻んできたその歴史を知って、いかに地域の皆様から親しまれる学校であったのかを実感することができ、寂しさと同時に嬉しさや誇らしさも感じています。

田隈中学校は閉校になりますが、その歴史を新校の御木(みき)中学校がしっかりと引き継いでいけるものと信じています。

お詫びと
訂正

第27号で、「三池わいわい子ども食堂」の主催団体名を誤って表記しましたことを、ここにお詫びし訂正します。

(正)「わいわいネットワーク」

(誤)「わくわくネットワーク」